

Town News
04 人形劇を通じて親子で楽しむ
六栄保育所で秋のまつり



劇団ぱれっとにより披露された人形劇「シンデレラ」

六栄保育所（林田久代所長）による秋のまつりは10月25日、同保育所で開催され、園児と保護者約200人が参加しました。この日は劇団ぱれっとが人形劇「シンデレラ」を披露。人形を使って繰り広げられるユーモアあふれる劇に子どもたちは夢中になって人形劇を楽しみました。劇の後はそれぞれの保育室に戻り、お父さんやお母さんと一緒にゲームをしたり、日頃練習している運動の発表が行われたりと、親子で楽しく過ごす一日となりました。最後には、カレーが用意され、みんなで仲良く会食する様子が見られました。

Town News
05 長洲町を観光PR
第33回全国豊かな海づくり大会くまもと



金魚すくい無料体験コーナーの前は親子連れの来場者で大盛況

「第33回全国豊かな海づくり大会くまもと」（豊かな海づくり大会推進委員会主催）は10月27日、熊本市、水俣市、天草市で開催され、熊本市会場では長洲町観光PRブース・物販販売コーナーが出店されました。観光PRブースでは、町特産の金魚を使った「ながす金魚（金魚すくい）無料体験」や、町マスコットキャラクター「ふれきんちゃん」登場、来場者に町をPR。そのほか、来場者への記念品として、ふれきんちゃんバッジ、熊本ものづくり塾から寄贈された「ふれきんちゃんの木札」を無料配布し、大盛況でした。

Town News
06 杉本百霞さん（向野）が熊本県漁業協同組合連合会代表理事長賞を受賞
第33回全国豊かな海づくり大会くまもと



受賞して笑顔を見せる杉本さん（右）と絵を指導した橋本理香教諭

10月26、27日に行われた「第33回全国豊かな海づくり大会くまもと」の絵画コンクールで、杉本百霞さんが小学校高学年の部の第3位にあたる熊本県漁業協同組合連合会代表理事長賞を受賞しました。同学年の部に応募された絵は1683点。杉本さんの絵は画面いっぱいに広がる魚の群れや、海の豊かさがよく表現されている点が評価されました。受賞した杉本さんは「海が汚れているので、こういう海になってほしいという思いで書きました。受賞してとてもうれしかったです」と笑顔を見せました。なお、同コンクールの入賞者は以下の通りです。

熊本県漁業協同組合連合会代表理事長賞 杉本百霞さん
小学校低学年の部 入選 副島一乃さん
小学校高学年の部 入選 鳴瀬桃香さん

Town News
01 漂流していた女性を救助
熊本北部漁協協同組合が警察・救助隊と連携



人命救助を行った（左から）小林さん、上田組合長、久保さん、水本さん

熊本北部漁協協同組合長の上田浩次さん（松原）、漁業の小林敬太郎さん（東荒神）、久保全央さん（宝町）、水本隆司さん（大明神）は10月18日、海に漂流していた女性を救助しました。この日、堤防で釣りをしていた高校生が海で漂流する女性を発見しすぐに110番通報。荒尾警察署沿岸警備協力会会員である上田さんが同署からの連絡を受けて、小林さんに連絡し、それぞれの漁船を出動させ、同乗した久保さんたちが救助隊員と連携して女性を引き上げて救助を行いました。上田組合長は「大事に至らず本当によかった。今後もしっかり連携が取れるよう体制を整えていきたい」と決意を新たにしました。

Town News
02 腹栄中学校女子ソフトテニス部が地区大会優勝
荒尾玉名地区代表として県大会に出場



優勝し笑顔あふれる腹栄中ソフトテニス部の部員たち

腹栄中学校女子ソフトテニス部が、荒尾・玉名地区で行われた熊本県中学生新人ソフトテニス大会で団体優勝し、同地区の代表として県大会に出場しました。同大会には荒尾・玉名地区から20チームが参加。外部コーチである五道秀行コーチの指導の下で練習を積み重ね、南関中学校との接戦を制し、1位に輝きました。同部が3年生引退後の新チームになって大会で優勝したのは初めて。五道コーチは「選手たちが練習に一生懸命取り組んだ結果。これからは精神面を強くし、さらに上を目指していきたい」と抱負を述べました。

Town News
03 きれいな歯をいつまでも
清里小学校でフッ化物洗口がスタート



洗口液を口に含みうがいをする児童たち

フッ化物洗口推進モデル校として県教育委員会から指定を受けた清里小学校（松永光親校長）では11月1日、むし歯予防のためのフッ化物洗口がスタートしました。これは、「熊本県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づいて行われるもので、今後は毎週金曜日に実施されます。フッ化物は、口の中で歯の再石灰化を促進するとともに、むし歯に対する抵抗性を強化する働きがあり、虫歯予防に効果的であるといわれています。この日は、フッ化物洗口を希望する1年生から6年生までの児童が洗口液を口に含み、音楽に合わせて1分間のうがいをしました。町では他の小中学校でもフッ化物洗口を実施していく予定です。

Town News
10 租税教育の一環に活用してほしい
(社) 玉名法人会長洲地区が下敷きを贈呈



下敷きを贈呈した市原地区長(右)と(左から)高森事務局長、岡本統括国税調査官

(社) 玉名法人会長洲地区(市原一廣地区長)は11月6日、町役場を訪れ、中逸町長へ租税教育用下敷き150枚を贈呈しました。これは税を考える週間のために、租税教育の充実と、地域貢献の一環として、全国の各法人会が昭和55年から取り組んでいるものです。

この日は市原地区長をはじめ、高森雄次事務局長、玉名税務署の岡本芳昭統括国税調査官が中逸町長、松本教育長に税について書かれた下敷きを手渡しました。中逸町長は「これをきっかけの一つにして、税に対する意識を高めていきたい」と抱負を述べました。

なお、贈呈された下敷きは町内中学校の3年生に配布されました。

Town News
11 英語発表大会で快挙
腹栄中学生が県英語暗唱大会で1位



1位に輝いた英語暗唱を行う松崎くんら生徒たち

熊本市男女共同参画センターで11月7日に行われた「熊本県中学校英語暗唱大会」(熊本県英語教育研究会主催)で、腹栄中学校1年の東田秀斗くん(腹赤)、松崎一寿くん(折地)、濱淵奎吾くん(平原)が英語暗唱の部で1位に輝き、中逸町長へ受賞の報告を行いました。

本大会は、地区予選を勝ち抜いた代表により行われるもので、3人は荒尾・玉名地区で最優秀賞に輝き本大会に出場。毎日放課後練習し、見事県1位に輝きました。

東田くんは「ALTの先生に発音などを指導いただき、表情や発音に気を付けて本番に臨みました。優勝できて本当にうれしかったです」と満面の笑みを浮かべました。

Town News
12 子どもたちの音楽教育に役立ててほしい
西野守さん(出町)が長洲中学校にテナーサクスを寄贈



テナーサクスを寄贈した西野さん(中央)と松本教育長(左)と中逸町長

西野守さん(出町)さんは11月15日、町役場を訪れ、町にテナーサクスを寄贈しました。これは、音楽活動を続けている西野さんが新たにテナーサクスを始めようと個人で購入したものです。自身の活動の中で利用するよりも、ぜひ中学校の吹奏楽の中で活用してほしいとの思いから今回の寄贈となりました。

寄贈された長洲中学校吹奏楽部長の福田吏紗さん(建浜)は「新しいテナーサクスをいただき本当にうれしかったです。きれいな音色を奏でられるように毎日練習を頑張りたいです」と感謝と抱負を述べました。

Town News
07 中学生に薬物乱用防止を呼びかけ
長洲有明ライオンズクラブが薬物乱用防止キャンペーン



通学する生徒に薬物をしないよう呼びかけながらチラシを配布

長洲有明ライオンズクラブ(宮川勉会長)による薬物乱用防止キャンペーンは10月29日、町内と荒尾の各中学校で行われました。これは、薬物の理解と知識を深めてもらい、薬物の乱用を防ごうと、「世界ライオンズデー」にあわせて毎年行われているものです。

この日、会員たちは、早朝から通学する中学生に薬物乱用防止の書かれたチラシを配布し防止を呼びかけました。同クラブの中村副会長は「分からず使用してしまうケースがあるのが恐いこと。チラシを見てもらい、薬物は決してしてはいけないことなんだということを理解してもらいたいですね」と薬物防止にかける思いを話しました。

Town News
08 故 宮田靖次元町長(下東)が正六位を受章
町長として町の発展に尽力



位記を手にする妻の敬子さん(左)と中逸町長

故 宮田靖次元町長(下東)への叙位伝達式は10月31日、町役場で行われ、中逸町長から妻である宮田敬子さんに位記が手渡されました。

宮田元町長は昭和44年に町議会議員に初当選後、3期の議員生活を経て、昭和60年から3期12年にわたり、町長として、金魚と鯉の郷広場の建設をはじめ、地場産業の金魚養殖など町の発展に尽力。平成21年にはその功績が称えられ、旭日双光章を受章しています。

妻の敬子さんは「主人は町のことをいつも考えていた人でした。皆さんのおかげで今回このようなものをいただき、きっと天国で喜んでいることと思います」と当時の様子を振り返りながら笑顔を見せていました。

Town News
09 自分たちで育てたサツマイモを収穫
ながす地域活動が収穫と試食会を開催



大きく育ったサツマイモを収穫し思わずにっこり

ながす地域活動(増岡美智子会長)は11月3日、畑の学校でサツマイモの収穫と試食会を開催しました。これは、子どもたちに栽培や収穫を通じて自然や食の大切さを知ってもらおうと、耕作放棄地を活用して平成23年から毎年行われているものです。

この日、収穫されたサツマイモは6月に植えられたもの。参加者たちはスコップや手を使いながら大きく育ったサツマイモを一つ一つ丁寧に収穫し、天ぷらやふかしもなどに調理して秋の味覚を楽しみました。増岡会長は「とれたてのサツマイモを食べて、自然の魅力を少しでも感じてもらえたらうれしいですね」と自然への感謝の思いを話しました。

Town News

13 自分たちで作って食べて地域交流 清里小でみのりの里まつりが開催



午後から開かれたバザーもたくさんの人で大盛り上がり

清里小学校（松永光親校長）では11月16日、「みのりの里まつり」が開催されました。これは自然の恵みを通じて、自然の大切さ、食の大切さを知ってほしいと毎年行われているものです。今年で15年目を迎えるまつりには、保護者や老人会など約250人が参加。児童たちは自分たちで育てたもち米をつかってもちつきをして食べたり、午後から開かれたバザーで販売したりと、大いに盛り上がりました。

松永校長は「毎年多くの人に参加していただき本当にうれしく思います。大地の恵みを通じて、顔が見えるコミュニティづくりをこれからも続けていきたいです」と笑顔で話しました。

Town News

14 税に対する考えを作文に 税作文で町内2中学生と長洲中学校が受賞



受賞して賞状を手にする（左から）原口さん、今村さん、三野さん

税を考える週間実行委員会が募集した「平成25年度の税についての作文」の表彰式は11月16日、玉名市で行われました。これは、中学生に税への関心と理解を深めてもらうために同委員会が毎年行っているものです。

本年度は、荒尾・玉名郡市内の中学校16校から2,317点の応募があり、29作品が選ばれました。また、長年玉名地区の租税教育に尽力したことを称えて、玉名地区租税教育推進協議会前会長の今村義隆さん（下東）が玉名税務署長納税表彰を受賞しました。

なお、受賞作文は町役場1階ロビーに掲示しています。

- 長洲町長賞「税金について」 腹栄中学校3年 原口 涼子さん（宮崎）
- 長洲町教育長賞「税に感謝」 長洲中学校1年 三野 恭佳さん（磯町）
- 全国納税貯蓄組合連合会感謝状 長洲中学校

地域だより

下本区



防災の気持ちを持って訓練に取り組む区民の皆さん

下本区（湯村浩和区長）では10月27日、防災マップの点検を行いました。この日は消防団4人、区民12人の計16人が参加。消化栓や防火用水、ホース格納箱などの点検を行いました。

湯村区長は「消防団員の人たちに消化栓の開け方、ホースのつなぎ方などを教えていただきました。今後は避難訓練、消火訓練も取り入れていきたい」と意気込みを話しました。